



郡中学校通信 No26

学校教育目標 「 自ら行動、達成して感動 」
校 訓 「 自主・自律・連帯・創造 」

郡中ビレッジ 美・礼・時

チーム郡 思いを力に!

R5. 12. 14発行 文責 校長 松崎大樹



2学期も残りわずかとなりました。この大切な時期に これまでの自分自身の成長や学びをしっかりと振り返り、 今年一年の良き締めくくり、新たな歩みにつなげていきましょう!

2学期も残りわずかとなり、今年一年の締めくくりの時期がやってきました。そして、この締めくくりの時期に、これまでの自分自身の成長や学びをしっかりと振り返ることはとても大切なことだと考えます。

みなさんは、この一年間、多くのことを学び、取り組んできました。勉強に励み、友情を育み、さまざまな経験を通じて成長してきたのです。また、その過程で出会った喜びや困難、成功や失敗は、今ここにいるあなた自身を形作るためにはどれも大切な要素だったと思います。だからこそ、その一つ一つを丁寧に確認し、自分の成長や学びをしっかりと振り返ることは、自分自身の目標や課題を明確にすると共に、これから進む道の方向性を定めることにもつながっていくのだと思います。

その中で、自分の強みや成果、そして、改善の余地がある点を見つけ出してください。また、成功の瞬間に感謝し、失敗から学び、自己成長につなげていきましょう。

2学期最後の日々の中で、自分自身を振り返りながら、これまでの成長と学びを積極的に取り入れ、2学期の終業式を、そして、今年一年を良い形で締めくくり、新たな歩みにつなげてほしいと思っています。 校長より



この2学期末、生徒達の頑張りが認められた嬉しいニュースが届くと共に、「人権」「命」に焦点を当てた講演会を実施しました。紹介させていただきます。

その1 令和5年度第69回「子ども県展」において36名が受賞 特別賞3名 中学校絵画部門で学校賞「優秀」もいただきました!



知事賞 1年 永野和奏

教育委員会賞 3年 福浦愛美

教育委員会賞 2年 立石 光

No.	学年	氏名	部門	賞
1	1	永野 和奏	絵画	知事賞
2	2	立石 光	絵画	教育委員会賞
3	3	福浦 愛美	絵画	教育委員会賞
4	1	高井 侖那	絵画	特選
5	1	坂田 梨南	絵画	特選
6	1	平松 凜乃	絵画	特選
7	1	橋本 琉花	絵画	特選
8	2	内川 景美	絵画	特選
9	2	田畑 美咲	絵画	特選
10	3	田口 香哩奈	絵画	特選
11	3	松永 ゆずか	絵画	特選
12	1	福浦 愛美	版画	特選
13	1	田口 香哩奈	デザイン	特選

No.	学年	氏名	部門	賞
14	1	宮井 千咲	絵画	入選
15	1	宮崎 侑風	絵画	入選
16	1	江頭 こはる	絵画	入選
17	1	内山 彩芽	絵画	入選
18	1	平松 柚月	絵画	入選
19	1	坂野 心美	絵画	入選
20	1	田中 友理	絵画	入選
21	2	尾崎 真史	絵画	入選
22	2	早田 心絆	絵画	入選
23	2	森 華菜子	絵画	入選
24	3	山下 壽子	版画	入選
25	3	森 咲耶	版画	入選
26	3	岸川 英人	版画	入選
27	3	城代 慎之介	デザイン	入選

No.	学年	氏名	部門	賞
28	3	福浦 愛美	デザイン	入選
29	3	津田 千颯	デザイン	入選
30	2	大串 心春	立体	入選
31	2	森 華菜子	立体	入選
32	2	福田 結愛	立体	入選
33	2	芳田 美空	立体	入選
34	2	上神 陽奈子	立体	入選
35	2	原 彩友奈	立体	入選
36	2	村川 瑞季	立体	入選

令和5年度第69回「子ども県展」
郡中学校 受賞者名簿
(美術科・美術部)
おめでとうございます!



その2 令和5年度大村市イングリッシュ・スピーチコンテスト 中学生の部 最優秀賞 郡中3年 松下海心さん おめでとうございます!



12月9日(土)に大村市コミュニティセンター大会議室において令和5年度大村市イングリッシュ・スピーチコンテストが開催され、郡中代表として3年生の松下海心さんが出場しました。このコンテストは市内の小・中学生の英語に対する興味・関心を高めると共に、英語の表現力の育成・強化に資するために実施されているもので、小学の部には12名の児童が、そして、中学の部には9名が出場し、表情豊かにレベルの高いイングリッシュ・スピーチが繰り広げられました。

中学生の部には、「私のふるさと」を題材として、「生徒自身が考えたことや伝えたいことを発表すること」と課題が出されていましたが、松下海心さんは「農家である祖父の影響もあって農業を身近に感じようになり、将来は料理人として大村の野菜を自慢できるような料理を作ると共に、大村を魅力的にするものを共有し続けたい。」という思いを流暢な英語でしっかりと表現し、見事「最優秀賞」を受賞することができました。本当におめでとうございます。また、松下海心さんの頑張りはもちろんのことですが、これまでご指導をいただいた英語科の先生方やALTのビリー先生やロニ先生にも深く感謝する次第です。

松下海心さんは、この「最優秀賞」の受賞を受け、2月3日(土)諫早文化会館で開催される「長崎県イングリッシュ・スピーチコンテスト」に大村市代表として出場することとなります。自分自身のイングリッシュ・スピーチの表現力をさらに磨き、更なる飛躍を成し遂げてほしいと思っています。しっかり頑張ってきてください。※スピーチの原文と訳を下記に記載しています。ご一読下さい。

発表の英文原稿

Let's change Omura through agricultural experiences.

Hello, everyone. What do you like about your hometown?
 I used to live in Ehime. But when I was seven, my father got a job transfer and our family moved here.
 One of the things that surprised me when we started living in Omura was how many farms there are.
 I can see them from the windows of my room, and I'm often moved by the view.
 My grandparents are farmers so they wake up earlier than anyone in my family. A farmer's job is difficult, you have to wake up early every day and the work is physically demanding. But it's a very important job so I respect them.
 Recently, Japan's food self-sufficiency has become an issue because we have a low rate compared to other countries. That's why I think it's important for us to learn how to grow our own food. Want to try your hand at farming? No problem. Omura offers agricultural experiences for a wide range of ages.
 Thanks to this effort, the number of people who want to work on farms is gradually increasing.
 In the future, I want to be a chef and make dishes that will show off the flavors of produce grown in Omura. Do you know what vegetables we grow here? We have carrots, potatoes, Chinese cabbages, asparagus, and more! Among all these vegetables, Kuroda Gosun carrots are the most famous because they are very delicious.
 Omura has given me a lot of precious memories and experiences.
 I want more people to also enjoy the wonderful things that this city has to offer so when I become a chef, I'll continue to share what makes Omura so charming. Thank you.



令和5年度
大村市イングリッシュスピーチコンテスト
「最優秀賞」
3年 松下海心さん

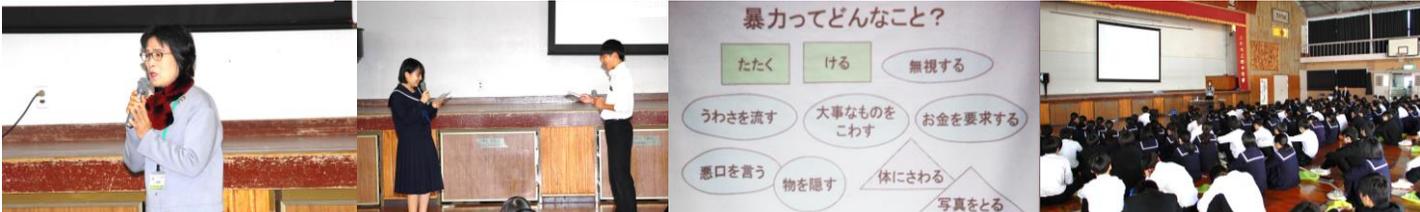
農業体験を通して大村を変えていきましょう。

こんにちは、みなさん。あなたの故郷の何が好きですか？ 私は以前愛媛に住んでいました。しかし、私が7歳のとき、父が転勤になり、家族でここに引っ越してきました。大村に住み始めて驚いたのは、農家の多さです。部屋の窓からも田畑が見えて、その景色に感動することも多いです。私の祖父母は農家なので、家族の誰よりも早く起きます。農家の仕事は大変で、毎日早起きしなければならず、肉体的にもきつい仕事です。でもとても大切な仕事なので尊敬しています。近年、日本の食料自給率は諸外国に比べて低いことが問題となっています。だからこそ、私たちは自分たちで食べ物を育てる方法を学ぶことが重要だと思います。農業に挑戦してみませんか？ 何も問題はないと思います。それは、大村では幅広い年齢層を対象とした農業体験を提供しているからです。この取り組みの甲斐あって、農業を希望する人は徐々に増えています。将来は料理人になって、大村産の食材の美味しさを活かした料理を作りたいです。ここでどんな野菜を育てているか知っていますか？ ニンジン、ジャガイモ、白菜、アスパラガスなどがあります！ 中でも黒田五寸人参はとても美味しいので有名です。大村は私にたくさんの大切な思い出と経験を与えてくれました。この街の素晴らしさをもっと多くの人に楽しんでもらいたいため、私が料理人になっても大村の魅力を伝えていきたいと思っています。ご清聴いただき、ありがとうございました。



その3 令和5年度「デートDV予防講座」を開催しました!

12月8日(金)3年生を対象に、NPO法人DV防止長崎の 平山由美子 様を講師にお招きし、「対等な関係を作るために」というテーマで「デートDV予防講座」を開催しました。この講座は、生徒達が、これからの人生で出会うであろう彼氏や彼女、そして、パートナーとの関係において、お互いの人権を尊重し、DVの被害者や加害者のどちらにも陥らないように①恋愛によくある行動(嫉妬・束縛等)がDVの要素をもつことに気づき、被害を防止する。②加害行為に気づき、振り返る機会とする。③暴力以外の方法で、自分の気持ちを伝える方法を知る。を目的として、毎年3年生を対象に実施しています。多感な時期を迎えている3年生。講師の先生のわかりやすく丁寧な講話に加え、生徒代表の寸劇などもあり真剣に本講座を受講していました。これからの人生を歩む上で、生徒達には本講座をしっかり活かしてほしいと思っています。



左から ①講師 平山由美子 様 ②生徒代表による寸劇の一場面 ③講座に使用されたスライド ④真剣に受講している生徒の様子